

ACE

*start!*



Shared Plan / Set Up Guide  
共用サーバーシェアードプラン™  
セットアップガイド

# サーバーをご契約いただき、誠にありがとうございます

このたびはCPIのレンタルサーバーサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

セットアップガイドでは、サーバーをご利用いただくにあたってのサーバー管理ツール「ユーザーポータル」や

サーバーを運用いただくための基本設定(メール、FTPの設定)について説明しております。

同封しております「お客様情報」とあわせてご確認ください。

## 困ったときはこちらへ

### はじめて電話サポート

レンタルサーバーを使い始めの頃につまづきやすい「メール」「FTP」「サーバー移転」について、電話でサポートします。はじめて電話サポートでは「説明する」のではなく「一緒に操作して」そして「覚えていただく」ように、ていねいにご案内いたします。また、ウェブサイトに接続できないなどの緊急時にもご連絡ください。

**0120-577-399**

(平日10:00~18:00)

音声による自動アナウンスを導入しております。アナウンスの内容は下記の通りです。アナウンスに従いボタンを押してください。

- |                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| 1 新規サーバーレンタルに関するお問い合わせ     | 4 ドメインの登録、移転、更新に関するお問い合わせ |
| 2 CPIビジネスパートナー制度に関するお問い合わせ | 5 お支払いに関するお問い合わせ          |
| 3 はじめて電話サポートおよび技術的なお問い合わせ  | 9 その他のお問い合わせ              |

※ダイヤル式電話をご利用のお客様は、上記自動アナウンスの番号選択ができません。アナウンス終了までお待ちください、自動的に接続されます。

### オンラインヘルプ

オンラインヘルプでは、各機能のご利用方法を解説しております。各種採用アプリケーションのバージョン情報等も掲載しています。操作にお困りの際にはこちらをご覧ください。

<http://acesr.document.secure.ne.jp/>

### お問い合わせ先

#### まかせてメールサポート

営業時間: 平日10:00~18:00  
受付方法: メール、お問い合わせフォーム(コントロールパネル・マイページ・弊社ウェブサイト)  
営業時間内サポート: support@cpi.ad.jp  
※営業時間内にいただきましたメールはその日のうちにご返信いたします。  
サーバー障害時: emergency@cpi.ad.jp(受付:24時間)  
※emergency@cpi.ad.jpはサーバー障害の専用メールアドレスです。サーバー障害以外のご質問にはお答えできませんのでご了承ください。

#### その他のお問い合わせについて

お支払い更新について: accounting@cpi.ad.jp  
プラン変更について: accounting@cpi.ad.jp  
ドメインについて: domain@cpi.ad.jp

# サーバー運用までの流れ

ページ

お客様情報を確認する	4
<b>User Portal</b> / サーバー管理ツール	
ユーザーポータルにログイン	6
<b>Web</b> / ウェブ	
テストサイト用FTPアカウントを設定	10
<b>Web</b> / ウェブ	
テストサイトへファイルをアップロード	12
<b>Web</b> / ウェブ	
サイトを公開	14
<b>Mail</b> / メール	
メールアカウントを設定	16
<b>Mail</b> / メール	
メールソフトを設定	17
マイページにログイン	18
<b>Google Apps</b> / Google Apps	
Google Apps* アカウント作成手順	20
<small>* Google Apps™ for Business</small>	
<b>DNS</b> / DNS	
DNSの変更	22
<small>*他社サーバーから移転されてきたお客様はご対応ください。</small>	
<b>サーバー運用開始</b>	
<b>Information</b> / その他の情報	
FAQ(よくある質問)	24
<b>Information</b> / その他の情報	
サービスご利用環境	26
<b>Information</b> / その他の情報	
お問い合わせ先と会社概要	27

# 「お客様情報」

※ サーバー設定完了後、「お客様情報」が当冊子と共に届きます。

## 重要



〒123-4567  
東京都千代田区サンプル1-2-3  
サンプルビル  
サンプル株式会社  
佐々木 太郎 様

株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ

## 重要なお知らせ

下記内容は、CPIのレンタルサーバーサービスをご利用いただくための設定情報となります。  
大切に保管し、紛失しないようご注意ください。

## お客様サーバー情報

お客様がご契約中のサーバー情報です。

ご契約ドメイン	example.jp
ご契約プラン	シェアードプラン™ ACE 01
契約開始日	2012-06-07
お客様ホームページURL	http://www.example.jp

## ユーザーポータル情報

ユーザーポータルURL	https://portal.secure.ne.jp/loginform/
ユーザーポータルID	00000000
パスワード	pw0000
IPアドレス	110.00.000.0
ご利用のWEBサーバー名	aa106.secure.ne.jp
ご利用中のメールサーバー名	m103.secure.ne.jp
テストサイトURL	aa999999.smartrelease.jp

## データベース情報

ユーザー名	aa999999
初期パスワード	pw1111
データベースを使用する場合	ウェブコントロールパネルにログイン後、「お客様情報>プログラムのパスとサーバー情報」をご覧ください。

## マイページ情報

「マイページ」へのログインID・パスワードです。

URL	https://mypage.cpi.ad.jp/
マイページID	M00000000000
パスワード	pw2222

オンラインヘルプURL	http://acesr.document.secure.ne.jp/
はじめて電話サポート	0120-577-399 (受付時間: 平日 10:00~18:00)
技術サポートアドレス	support@cpi.ad.jp
障害発生時連絡先	emergency@cpi.ad.jp

# 「お客様情報」の見方

## お客様サーバー情報

ご契約ドメイン  
ご契約プラン  
契約開始日

→お客様がご契約されているドメインです。  
→お客様がご契約されているプランです。  
→ご契約が開始される日にちです。

お客様ホームページURL

お手元に届いてから契約開始日までの期間は動作確認期間ですが、通常通りご利用いただけます。  
→ドメイン名でアクセスするURLです。お客様のトップページが表示されます。

## ユーザポータル情報

ユーザーポータルURL  
ユーザーポータルID  
パスワード  
IPアドレス  
ご利用中のWEBサーバー名  
ご利用中のメールサーバー名  
テストサイトURL

→サーバー管理ツール「ユーザーポータル」のログインURLです。  
→ユーザーポータルのログインIDです。  
→ユーザーポータルのログインパスワードです。  
→お客様のサーバー領域に割り振られているグローバルIPアドレスです。  
→お客様がご利用されているWEBサーバーの名称です。  
→お客様がご利用されているメールサーバーの名称です。  
→テストサイトのURLです。

## データベース情報

ユーザー名  
初期パスワード

→データベースのユーザー名です。データベース管理画面にログインするときに使用します。  
→データベースの初期パスワードです。データベース管理画面にログインするときに使用します。

## マイページ情報

URL  
マイページID  
パスワード

→マイページのログインURLです。  
→お客様のユーザIDです。マイページにログインするときに使用します。  
→お客様の初期パスワードです。マイページにログインするときに使用します。

## お問い合わせ先

オンラインヘルプURL  
はじめて電話サポート  
技術サポートアドレス  
障害発生時連絡先

→より詳細な説明があるオンラインマニュアルです。  
コントロールパネルからもアクセスできます。  
→レンタルサーバーを使い始めの頃につまずきやすい「メール」「FTP」「サーバー移転」についていねいに電話でサポートします。  
→オンラインヘルプ、FAQなどで解決できなかったときはお問い合わせください。  
コントロールパネルの問い合わせフォームからお問い合わせいただけます。  
→サーバー障害が発生したときにご連絡いただけるメールアドレスです。

# 「ユーザーポータル」にログイン



このページでは

「ユーザーポータル」というサーバー管理ツールで設定作業を行います。  
「ユーザーポータル」内で行われる作業はすべてSSL (Secure Sockets Layer) により暗号化されますので、セキュリティ面からも安心してご利用いただけます。

## 1 ブラウザーからアクセス

入力例: <https://portal.secure.ne.jp/loginform/>



ポイント

### ログインURL

「ユーザーポータル」のログインURLは、「お客様情報」(p.4~5)の「ユーザーポータル情報」に記載されています。

## 2 ユーザーIDとパスワードを入力してログイン

The screenshot shows the "ユーザーポータル ログイン" (User Portal Login) form. It has two input fields: "ユーザーポータル ID" with the example value "00000000" and "パスワード" with a masked value ".....". A "ログイン >" button is located below the fields. A small note at the bottom states: "\* ID、パスワードをお忘れの方はサーバー管理者にお問い合わせください。"

入力例: 00000000



ポイント

### ユーザーIDとパスワード

「ユーザーポータル」のIDとパスワードは、「お客様情報」(p.4~5)の「ユーザーポータル情報」に記載されています。

# 「ユーザーポータル」について



## ウェブコントロールパネル (ウェブサーバー設定)

ウェブコンテンツ専用のコントロールパネルです。FTPアカウントの設定やデータベースの利用、CMSのインストールやログデータの確認を行います。

## SmartRelease

テストサイトから公開サイトへのウェブコンテンツのリリース処理や、バックアップ一覧からのリストア処理などを行います。

## メールコントロールパネル (メールサーバー設定)

メール専用のコントロールパネルです。メールアカウントの作成や、転送メールアドレスの設定、変更を行います。

各機能はそれぞれのコントロールパネルから設定を行います。

### ウェブコントロールパネル ウェブコンテンツに関する設定を行います。

#### お客様情報

コントロールパネルのパスワード変更を行います。

- パスワード変更
- プログラムのパスとサーバの情報  
PHP iniの設定情報/Perlモジュール一覧
- ドメイン情報(whois)

#### サポート

サポート関連の情報が公開されています。お問い合わせはこちらからどうぞ。

- 障害・メンテナンス情報
- オンラインヘルプ
- よくある質問とその回答集
- お問い合わせフォーム
- ご意見、ご要望
- セットアップガイドのダウンロード
- サイトマップ など

#### 公開サイト用設定

公開サイトの各種設定を行います。

- FTPアカウントの設定
- FTP接続制限の設定
- Get a File
- セキュア・ファイルマネージャー など
- スクリプト定期実行ツール
- SSH利用開始・利用停止
- データベース  
管理画面:MySQL5.5, PostgreSQL8.48  
データベース:MySQL5.5の追加・削除
- アクセスログ解析  
AWStats/Webalizer/Analog
- 過去のログファイルの削除
- ログの表示
- アクセスログメール配信機能 など

#### テストサイト用設定

テストサイトの各種設定を行います。

- FTPアカウントの設定
- FTP接続制限の設定
- Get a File
- セキュア・ファイルマネージャー など
- スクリプト定期実行ツール
- SSH利用開始・利用停止
- データベース  
管理画面:MySQL5.5, PostgreSQL8.48  
データベース:MySQL5.5の追加・削除
- エラーページ設定ツール
- アクセス制御(BASIC認証)
- PC・携帯アクセス振り分け
- CMSインストーラー
- 高機能フォーム作成ウィザード

### SmartRelease

リリース処理やバックアップを確認することができます。

- リリース
- ファイル転送
- バックアップ
- アクセス制限
- アカウント管理
- ヘルプ

### メールコントロールパネル

メールに関する設定を行います。

- メールアカウント管理
- 転送設定
- スパムメール件名表示
- 自動応答設定
- メールマガジン
- メール링リスト機能
- ウェブメール など

※各機能の詳細なご利用方法につきましては、オンラインヘルプをご確認ください。

# サイト公開までの流れ

SmartReleaseを利用することで、  
作成したウェブサイトの動作をテストサイト上で確認してから一般公開することができます。

## SmartReleaseを利用してサイトを公開する場合



1



コンテンツ

ウェブコンテンツを準備します。

2



サーバー管理ツール「ユーザーポータル」の  
「WEBコントロールパネル」で、テストサイトに接続するための  
FTPアカウントを作成します。P.10へ

3



テストサイト

確認

管理者

テストサイトのアクセス制限を行い、  
作成したFTPアカウントをFTPクライアントソフトに設定して  
サーバー上(テストサイト)にファイルをアップロードします。P.12へ

4

ウェブ  
コントロール  
パネル

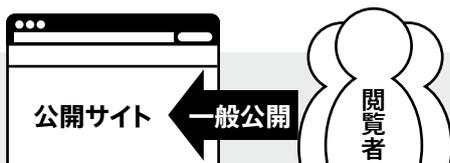
SmartRelease

メール  
コントロール  
パネル

テストサイト上で挙動を確認し、問題ないことを確認後、  
SmartReleaseを使ってサイトを公開サイトへリリースします。P.14へ

※SmartReleaseで、テストサイトにアップロードしたコンテンツをボタンひとつで公開サイトに転送することができます。

5



公開サイト

一般公開

閲覧者

一般公開されます。※他社から移転されたお客様はDNSの変更を行ってください。

### ！ポイント

転送したくないファイルがある場合は

SmartReleaseの「除外リスト」で選択することも可能です。

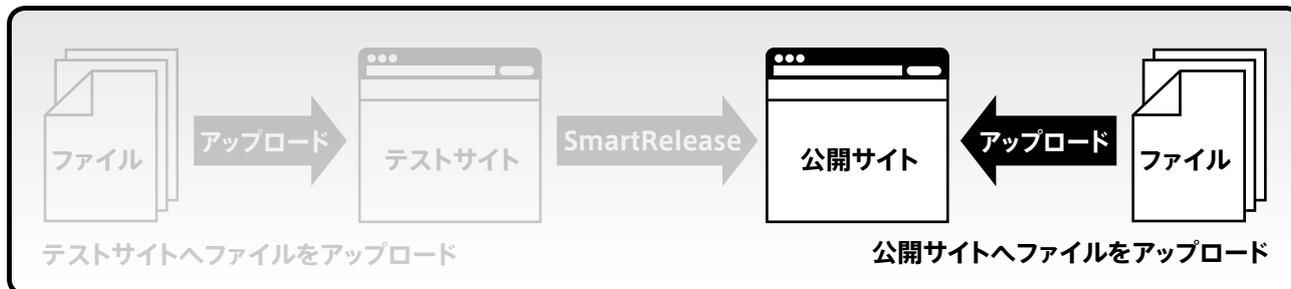
詳細は P.10～P.15をご確認ください

# サイト公開までの流れ

## ！ ヒント

SmartReleaseを利用せず、直接公開サイトへファイルをアップロードすることもできます。

### 直接、公開サイトへファイルをアップロードする場合 (SmartReleaseを利用しない)



**1** ウェブコンテンツを準備します。

**2** ウェブコントロールパネルで公開サイト用のFTPアカウントを作成します  
 FTPアカウントはセキュリティ上、初期状態では設定されておりません。  
 FTPアカウントの設定は、ウェブコントロールパネルの【公開サイト用設定】から、  
 【FTPアカウントの設定】→【FTPアカウント新規作成】ボタンをクリックします。

**3** FTPソフトの設定  
 作成したFTPアカウントをFTPソフトに設定します。

#### ！！ ご注意

##### アカウントについて

「テストサイト用設定」と「公開サイト用設定」で作成するFTPアカウントは同一のものは作成できません。  
 FTPアカウント名は必ず重複しないように設定してください。

**4** コンテンツのアップロード  
 公開サイト領域にコンテンツをアップロードします。

**5** サイトの確認  
 IPアドレスでアクセスし、サイトが表示されていることを確認します。

※他社から移転されたお客様はDNSの変更を行ってください。

※ 各設定方法はオンラインヘルプをご確認ください。

# テストサイト用FTPアカウントを設定する

このページでは

FTPアカウントの設定を「ウェブコントロールパネル」の「テストサイト用設定」内にある「FTP/ファイル管理」で行います。  
※公開サイトに直接アップする場合は「公開サイト用設定」から同様に設定を行いアップを行ってください。設定方法P.9

ウェブコンテンツはテストサイトにアップし、問題ないことを確認してからSmartReleaseで公開を行います。

**1** テストサイト用  
FTPアカウントを作成する

**2** テストサイトにコンテンツを  
アップロードする

**3** SmartReleaseで  
サイトを公開する

## 1 テストサイト用のFTPアカウントを作成します

FTPアカウントはセキュリティ上、初期状態では設定されておりません。  
FTPアカウントの設定は、ウェブコントロールパネルの【テストサイト用設定】から、  
【FTPアカウントの設定】→【FTPアカウント新規作成】ボタンをクリックします。

### FTPアカウントの設定

設定可能なFTPアカウント数は無制限です。  
用途別に使い分けことができます。

▶ FTPアカウント新規作成

## 2 FTPアカウント、パスワード、ログインディレクトリを設定

1. 【FTPアカウント】には任意の英数字(半角)で入力します。
2. 【パスワード】には任意のパスワードを2回確認のために入力します。
3. 【ログインディレクトリ】にはFTPアカウントでログインするディレクトリをプルダウンメニューから選択します。インターネットに公開するには、ログインディレクトリを/htmlにしておく便利です。

※ ログインディレクトリを"/"(ルート)ディレクトリに設定すると、全てのディレクトリにログイン可能となります。  
※ コメント(任意英数字半角)は省略できます。日本語の入力はできません。

### FTPアカウント新規追加

FTPアカウントの新規追加

1	FTPアカウント	<input type="text"/>
2	パスワード	<input type="password"/>
	パスワード(再入力)	<input type="password"/>
	コメント	<input type="text" value="comment"/>
3	ログインディレクトリ	ディレクトリを選択してください

新規追加

### ！ポイント

#### ログインディレクトリとは

FTPで接続する際の最上位のディレクトリ(最初にアクセスするディレクトリ)です。設定したディレクトリより上位のディレクトリにはアクセスできません。

### ！ポイント

#### 禁止ユーザ名

"root"、"nobody"、"access"、"account"、"backup"、"user"、  
"test" "ftp0" ~ "ftp9" というアカウント名はセキュリティ上、使用できません。

- 3 STEP2図の[新規作成]をクリックし、「FTPアカウント[\*\*\*\*\*]の新規追加を完了しました。」が表示されたら設定完了です。FTPでの接続をお試しください。

### ！！ご注意

#### アカウントについて

「テストサイト用設定」と「公開サイト用設定」で作成するFTPアカウントは同一のものは作成できません。FTPアカウント名は必ず重複しないように設定してください。

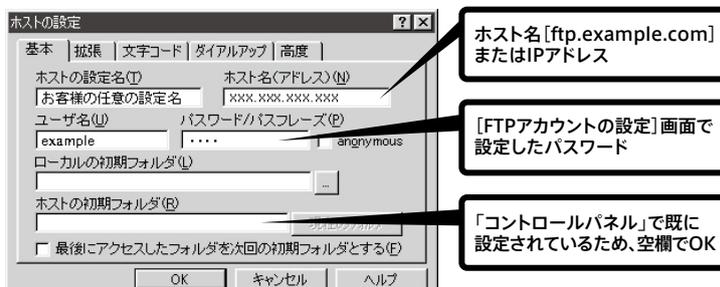
# ディレクトリ構成について

## 4 FTPソフトの設定

FTPソフトはホームページの構築はもちろん、その後のメンテナンスにも必要になります。FTPソフトで設定する一般的な項目は以下のものが挙げられます。

### FFFTPの例

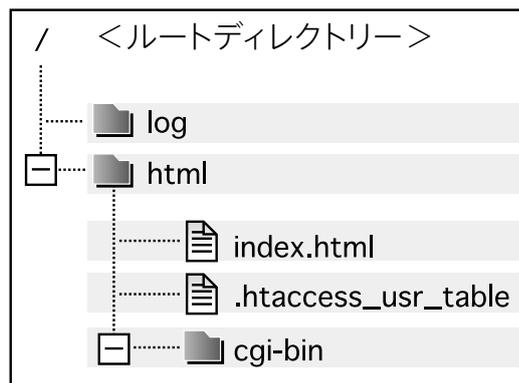
ホスト名(アドレス)	ftp.ドメイン名またはIPアドレス
ユーザ名	「FTPアカウント設定画面」で設定したFTPアカウント
パスワード	「FTPアカウント設定画面」で設定したパスワード



### ご注意

#### 「他社サーバーから移転のお客様」は

「他社サーバーから移転のお客様」は、ホスト名にIPアドレスを入力してください。(「お客様サーバー情報」(p4~5)の「ご契約サーバー情報」をご覧ください。)



テストサイトも公開サイトも同じ構成となります。

#### log

[ログファイル用ディレクトリ]

過去3カ月分のアクセスログとエラーログが保存されています。3ヶ月を経過したアクセスログとエラーログは自動で削除されます。

#### html

[httpドキュメントルート]

ウェブに公開するファイルをアップロードするディレクトリです。ここにファイルをアップロードしてください。

ユーザーがhttps://でアクセスした場合はSSLが適用されます。  
※別途SSLのお申し込みが必要です(有償)。

#### index.html

ディレクトリトップページ

#### .htaccess\_usr\_table

アクセス制限の機能をインストールすると表示されるファイルです。

#### cgi-bin

CGIスクリプトを入れるディレクトリです。

htmlファイルや画像をアップロードしてもブラウザで表示されません。

# テストサイトへファイルをアップロードする

このページでは

FTPアカウントの設定とFTPソフトの準備ができましたら、お客様が作成したコンテンツをテストサイトへアップロードします。コンテンツファイルをアップロードします。トップページの動作確認と、正常に表示されない場合の対処方法について説明しています。

ウェブコンテンツはテストサイトにアップし、問題ないことを確認してからSmartReleaseで公開を行います。

**1** テストサイト用  
FTPアカウントを作成する

**2** テストサイトにコンテンツを  
アップロードする

**3** SmartReleaseで  
サイトを公開する

## アップの前に接続元IPアドレス制限を行います。

### 接続元IPアドレス制限について

テストサイトにコンテンツをアップすると、テスト用のサーバー領域にファイルが置かれます。

この領域は、ご契約のドメインやIPアドレスでは接続できませんが、

第三者にテストサイト用URLを知られた場合や長期間テストサイトにコンテンツを置いたままにすることで、

検索サイトで検索結果として表示され、アクセスされる可能性があります。

このため、テストサイトにファイルをアップロードする前に接続元IPアドレス制限を設定することをお勧めいたします。

接続元IPアドレス制限では、設定したIPアドレス以外からの接続をできなくする機能です。

## 1 「ユーザーポータル」の「SmartRelease」のメニューから「アクセス制限」を押下し、「登録」ボタンを押下します。

## 2 接続元のグローバルIPアドレスを入力し、「登録」ボタンを押下します。

# テストサイトへファイルをアップロードする

## 3 テストサイトのURLにアクセスし、初期状態のトップページを確認します。

初期状態ではこのようなトップページになっています。  
テストサイトのURLは、「お客様情報」(p.4~5)に記載されています。



## 4 お客様が作成したファイルをテストサイトにアップロード

インターネットで公開するファイルは、“/html”ディレクトリ以下に設置します。この段階では、契約ドメイン、IPアドレスでのアクセスはできません。SSLで公開(データの暗号化による安全性の確保)する場合も、“/html”ディレクトリ以下にファイルをアップロードしてください。ファイルのアップロード時には、サーバーに初期設定されている同名のファイルを上書きしないようにご注意ください。

### ! ポイント

#### 同名ファイルの上書き

同名のファイルをアップロードすると上書きされます。誤って必要なファイルを消してしまわないように、ファイルを確認してからアップロードしてください。

※最初はディレクトリ構成図を参考にアップロードされることをおすすめします。

### !! ご注意

#### アクセスできるディレクトリ

/htmlディレクトリはインターネットに公開されているディレクトリです。基本的にこれらのディレクトリ以下のファイルには、誰でもアクセス可能なので、設置するファイルには充分注意してください。

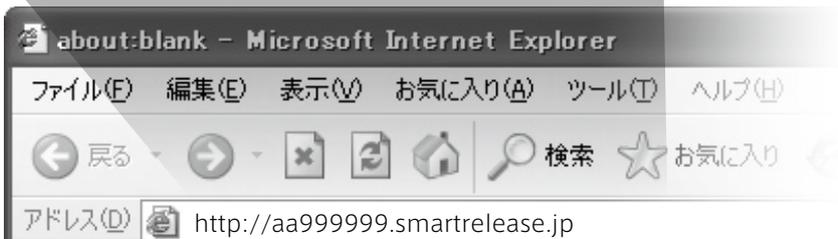
#### パスについて

パスはドキュメントルート以下の絶対パスもしくは相対パスで記述してください。

## 5 動作確認

テストサイトへファイルをアップロードしたら、動作確認をします。まずトップページが正常に表示されているか確認してください。動作確認にはテストサイトのURLでアクセスします。

入力例: <http://aa999999.smartrelease.jp>



### ? あれ?

正常に表示されない場合は、以下の項目をチェックしてください。

#### アップロードするディレクトリを確認

アップロードするディレクトリは、“/html”ディレクトリ以下です。指定したディレクトリにファイルがアップロードされているかご確認ください。

#### 転送モードを確認

転送モードとは、そのファイルを転送する時にテキストモードで転送するか、バイナリモードで転送するかの設定です。

HTMLファイル、テキストファイル、CGI → テキストモードで転送  
画像ファイル、動画ファイル → バイナリモードで転送

これらが適切でないと正常にファイルが表示されません。

#### パーミッションを確認する

サーバーのフォルダやファイルにはパーミッションという設定があります。これはアクセス権限の事で、誰がどのような操作をしてもいいかをディレクトリやファイルに設

定するものです。ディレクトリは全て755もしくは705がいいでしょう。ファイルは通常644もしくは604でかまいませんが、CGIなどの実行ファイルの場合には755もしくは705を付与してください。

#### 拡張子を確認する

indexファイルはファイル名を入力しない場合に優先的に表示するファイルですが、同じindexファイルでも拡張子によって表示に優先順位があります。

1. index.html → 2. index.shtml → 3. index.cgi → 4. index.html → 5. index.htm → 6. index.php

例えば、index.htmlとindex.htmが同じディレクトリにアップロードされている場合には、優先順位の高いindex.htmlが表示されます。もしインデックスファイルをアップロードしたのに、弊社初期設定のインデックスファイルが書き変わらない場合には、拡張子を確認してください。

# サイトを公開する

このページでは

テストサイトでコンテンツに問題がなければ、サイトを公開します。  
SmartReleaseを使って、テストサイトからサイトを公開します。

ウェブコンテンツはテストサイトにアップし、問題ないことを確認してからSmartReleaseで公開を行います。

**1** テストサイト用  
FTPアカウントを作成する

**2** テストサイトにコンテンツを  
アップロードする

**3** SmartReleaseで  
サイトを公開する

## 1 「ユーザーポータル」の「SmartRelease」から 「今すぐ公開する」を押下



## 2 ファイルをすべて公開する場合は 「すべてリリース」ボタンをクリックします。



### ！ポイント

#### ファイルの除外リストを作る

「除外リスト」設定を行うとテストから公開への「リリース」時に指定したファイルやフォルダが除外されます。

# サイトを公開する

## 3 動作確認

ファイルをアップロードしたら、動作確認をします。まずトップページが正常に表示されているか確認してください。動作確認にはIPアドレスでアクセスします。

入力例: `http://192.168.0.1/`



### ポイント

#### IPアドレス

IPアドレスは、「お客様サーバー情報」(P.4～P.5)の「ユーザーポータル情報」に記載されています。



### ご注意

#### テストサイトのアクセス制限について

SmartRelease 使用をする前準備として、テストサイトのアクセス制限をかけることを推奨します。

#### リリース機能について

リリース機能は「すべてリリース」と「ファイルを選択してリリース」の2種類があります。

- ・すべてリリースは「テストサイト」のコンテンツを「公開サイト」へ全て置き換えを行います。公開サイトのみにあったファイルやフォルダは全て削除されます。
- ・ファイルを選択してリリースはファイルの上書き更新となります。

#### ファイル転送機能について

ファイル転送機能は「すべて転送」と「ファイルを選択して転送」の2種類があります。

- ・すべて転送は「公開サイト」のコンテンツを「テストサイト」へ全て置き換えを行います。テストサイトのみにあったファイルやフォルダは全て削除されます。
- ・ファイルを選択して転送はファイルの上書き更新となります。

SmartRelease の詳細なご利用方法や注意事項につきましてはオンラインヘルプを確認ください。



## 用語集 1

#### 【サーバー】

サーバーとは、他のコンピュータの為に働くコンピュータで、弊社でお客様にご利用いただいているのは、メールサーバー、ウェブサーバー、FTP サーバー、データベースサーバー、DNS サーバーです。他に、会社などで使われるものとして、ネットワーク上のファイルを共有してネットワークに接続しているユーザーが使えるようにするファイルサーバーやネットワーク上のプリンタを管理するプリンタサーバーなどがあります。

#### 【ホスティングサービス】・【レンタルサーバー】

ホスティングサービスとは、ホームページの公開や、電子メールのやりとり等をするために必要な「サーバー」を提供するサービスです。ホスティングサービスは、サーバーをレンタルする形態でもあることからレンタルサーバーとも呼ばれます。

#### 【プロバイダー】

Internet Service Provider のことで、インターネットに接続サービスを提供している企業・組織団体を言い、基本的にパソコンをインターネットに接続するときには必ずプロバイダーとの契約が必要になります。

#### 【コントロールパネル】

弊社サーバーを「より簡単に」「より安全に」ご利用いただけるように提供している、弊社オリジナルサーバー管理ツールです。お客様には、コントロールパネルを使って、各々のサーバーの設定を行っていただけます。コントロールパネルは全ページにおいて暗号化された安全な通信方式 SSL を採用しており、さらにセッション管理機能も実装しているのでセキュリティの面でも安心してご利用いただけます。

#### 【ブラウザ】

ブラウザとは、簡単に言えばインターネットを見るためのソフトのことです。代表的なものに Internet Explorer (IE)、FireFox などがあります。弊社のコントロールパネルは、OS が Windows の場合は Internet Explorer 6.0SP2 以上、Macintosh の場合は Safari 3.0 以上をご利用ください。上記以外のブラウザでは、一部機能が正常に動作しないことがあります。

#### 【ホスト】

ネットワークのサーバーのことで、メニュー表示などの処理や、フォーラム、電子メールなど各種データの記録はホストコンピュータが行っています。

# メールアカウントの設定

このページでは

「メールコントロールパネル」というサーバー管理ツールで設定作業を行います。

メールコントロールパネルはWEBコントロールパネルとは別になります。

メール機能をご利用の場合はメール用コントロールパネルをご利用ください。

管理者は「メールコントロールパネル」の「メール設定」画面で、各ユーザーに割り当てたメールアカウントの設定や変更をしたり、

メール受信用のパスワードを忘れた場合にも変更できます。

## 1 「コントロールパネル」の「メール」画面へ

メールアカウント(メールアドレス)の設定、  
変更等は、「コントロールパネル」の「メール」で行います。

### Category 各機能のご案内



#### ▶ お客様情報

コントロールパネルのパスワード変更や、Perl等のソフトウェアのパス・バージョンの情報がります。契約情報の確認・変更を行うことができます。



#### ▶ メール

メールアカウントの作成、転送メールアドレスの設定・変更等を行います。



#### ▶ FTP/ファイル管理

FTPアカウントの設定、セキュアファイルマネージャ等の機能があります。

## 2 [メールアカウント管理]画面へ

メールアカウントの新規作成は[メールアカウント管理]で行います。

### メール

▶ このページのヘルプ



#### ▶ メールアカウント管理(管理者用)

メールアカウントの一覧表示・作成・削除、パスワードの変更のほか詳細な設定が行えます。



#### ▶ 転送設定

設定されているメールアカウントに転送設定を行います。



#### ▶ 迷惑メール受信拒否設定

任意の件名や差し出し人からのメールを拒否する設定を行います。迷惑メールにお困りの方に便利な機能です。

## 3 [アカウント名]、[パスワード]の各欄に任意の文字(半角英数字)を入力し、[登録]ボタンをクリックします

### メールアカウント管理

▶ このページのヘルプ

メールアカウント新規登録	
アカウント名	<input type="text"/> @aa999999.secure.ne.jp
パスワード	<input type="password"/>
パスワード(確認)	<input type="password"/>
コメント	<input type="text"/>
<input type="button" value="登録"/>	



### ご注意

**1文字のメールアカウントは作成できません**

(例: z@example.jp)

**記号ではじまるメールアカウントは作成できません**

(例: \_abc@example.jp)

**ドットの連続するメールアカウントは作成できません**

(例: ..ab@example.jp、a..b@example.jp、ab..@example.jp)

**記号で終わるメールアカウントは作成できません**

(例: abc\_@example.jp)

**32文字を超えるメールアカウントは作成できません**

## 4 メールアカウント設定完了

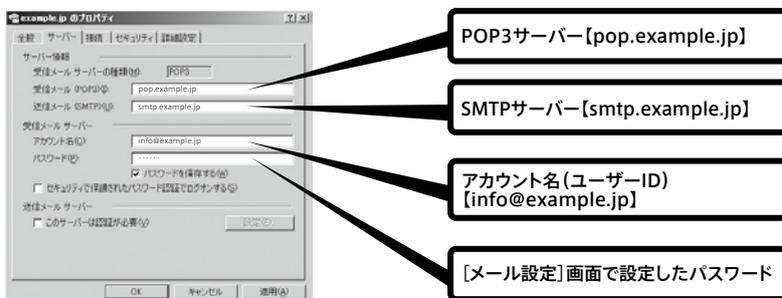
[現在の登録状況]で、作成されたアカウントを確認して下さい。

# メールアカウントの設定

## 5 メールソフトの設定

メールソフトはOutlook ExpressやBecky! Internet Mailなど一般的なものであれば問題はありません。メールソフトに設定する一般的な項目は以下のものが挙げられます。

POPサーバー(受信用)	pop.ドメイン名
SMTPサーバー(送信用)	smtp.ドメイン名
アカウント名	メールアドレス
パスワード	[メール設定]画面で設定したパスワード



### !! ご注意

#### 「他社のサーバーから移転のお客様は」

「サーバー移転のお客様」は、SMTPサーバー名、POPサーバー名は「お客様情報(p.4)」の「ご利用中のメールサーバー名」を指定してください。



## 用語集 2

### 【アカウント】

アカウントとはネットワーク資源を利用するために使われるシステムにユーザーを登録する制度のことです。一般的に ID とパスワードのセットでアカウントと呼ばれます。そしてこの ID はアカウント名と呼ばれます。

- ◆メールアカウント メールアドレスの@ (アットマーク) より前の部分を言います。
- ◆FTP アカウント コンピュータ(サーバー)にログインするためのアカウントをいいます。

### 【POP】

Post Office Protocol の略で、サーバーとクライアント間での通信方法のことです。メールを受信するときには、まずメールは受信用メールサーバーに届けられ、それをユーザーが取りに行きます。そのときの通信方法を POP といいます。

### 【SMTP】

Simple Mail Transfer Protocol の略で、メールの送信元クライアントからサーバーに、そしてそのサーバーから送信先のサーバーにメールを送る際の通信方法のことです。メールを送信するときは、メールはまず送り手のクライアントから送信用サーバーに届けられ、それが届けたい相手のサーバーに送られます。そのときの通信方法を SMTP といいます。

### 【POP before SMTP】

メールを送信する前にメールボックスにアクセスして、パスワード認証を行わないとメールの送信を不可能にする機能です。

メールボックスのパスワードが判明しないと外部から不正に SMTP が利用されないため、スパムメールの踏み台にされるといった不正アクセスを防止できます。

### 【アップロード[Upload]】

ネットワークを通して、お客様のコンピュータ(クライアント・コンピュータ)から、サーバーやホストコンピュータにデータ(ファイル等)を送信することをいいます。例えばホームページを更新したいとき Web ページのデータが入っているサーバー(コンピュータ)に更新したいデータを送ります。これを「アップロードする」といいます。

### 【ダウンロード[Download]】

ネットワークを通して、別の場所にあるサーバー(コンピュータ)などからデータ(ファイル)やソフトなどをお客様のコンピュータ(クライアント・コンピュータ)に受信すること。

### 【ディレクトリ】・【フォルダ】

ディレクトリとは、ファイルを格納しておくためのスペースのことを言い、フォルダとも言われます。

ファイルをしまっておくケースや棚のようなもので、ディレクトリには任意の名前をつけることができ、用途によってディレクトリを使い分けることでファイルを整理できます。また、階層化ディレクトリ構造におけるドライブの最上位のディレクトリをルートディレクトリと言います。

### 【FTP】

File Transfer Protocol の略で、ファイルを転送するときに使う方法(プロトコル)のことです。代表的な FTP ソフトには FFFTP(Windows 用)、Fetch(Mac OS 用)などがあります。

弊社のサーバーでは、マルチアカウントに対応しているため、FTP アカウントは無制限に作成できます。

### 【コンテンツ】

本書では、ウェブサイトの html や画像等、ウェブサイトの内容のことを指します。

### 【IP アドレス】

Internet Protocol の略で、インターネットで利用している通信方式のことをいいます。IP アドレスはインターネット上の住所のようなもので、インターネットに接続されているコンピュータ 1 台 1 台に割り当てられます。

### 【ドメイン】

ドメインとは、数字で構成されている IP アドレスに任意の文字を対応させて、覚えやすくすること(したもの)です。例えば、210.9.\*\*\* と数字を覚えるよりも example.co.jp と文字に変える方が覚えやすくなります。さらにドメインは、IP アドレスでは得られない情報を含んでいます。例えば、example.co.jp の場合、最後の「jp」は日本を表し(トップレベルドメイン)、その前の「co」は組織の種類を表します。

### 【サブドメイン】

ドメインを更に細かい組織(部門等)別に区分けするためにつけるドメイン名のことです。この技術を用いると、cpi.ad.jp というドメインがひとつあれば、service.cpi.ad.jp ではサービス紹介のサイト、shopping.cpi.ad.jp ではショッピングのサイトといったように、提供するサービスや情報によって分けながら管理できます。

# 「マイページ」にログイン



このページでは

「マイページ」というご契約を管理するツールで設定作業を行います。  
ご契約情報の確認や変更、プランの変更、オプションの追加などの各種お手続きをマイページ上で行うことができます。  
「マイページ」内で行われる作業は、すべてSSL(Secure Sockets Layer)により暗号化されますので、  
セキュリティ面からも安心してご利用いただけます。

※WindowsやMac OSなどのコントロールパネルとは異なりますのでご注意ください。

## 1 ブラウザーからアクセス

入力例: <https://mypage.cpi.ad.jp/>



ポイント

### ログインURL

「マイページ」のログインURLは、「お客様情報」(p.4~5)の「マイページ情報」に記載されています。

## 2 ユーザーIDとパスワードを入力してログイン



ポイント

### ユーザーIDとパスワード

「マイページ」のユーザーIDとパスワードは、「お客様情報」(p.4~5)の「マイページ情報」に記載されています。

# 「マイページ」について

## 新規申し込み

新規サービスのお申し込みができます。

### 【主な機能】

- ◎シェアードプラン™お申し込み
- ◎マネージドプラン™お申し込み
- ◎ストアカートプラン™お申し込み
- ◎新規ドメインお申し込み
- ◎DNSサーバーレンタルお申し込み など

## ご契約一覧

解約されたサービスを含む、全契約が一覧できるほか、オプション契約やドメイン移管、解約などのお手続きが行えます。

### 【主な機能】

- ◎契約情報詳細
- ◎オプション申し込み
- ◎バーチャルドメイン追加
- ◎マルチドメイン追加
- ◎ドメイン移管・移転
- ◎他社からの移転に伴うDNS変更
- ◎プランの変更に伴うDNS変更
- ◎支払上手
- ◎請求先情報
- ◎契約プラン・期間・ドメイン変更
- ◎オプション解約申請
- ◎サーバー解約申請
- ◎ドメイン解約申請
- ◎コントロールパネルログイン
- ◎SLA返金保証制度 など

## ご契約者情報

ご契約者の情報の確認と変更ができます。

## 請求一覧

弊社が発行している請求書のステータスが確認できます。お振り込み後のご連絡もまとめて行えます。

### 【主な機能】

- ◎請求書明細表示
- ◎請求取り消し
- ◎振込明細連絡フォーム など

## マイページのおまとめ

複数のマイページをひとつのマイページにまとめることができます。

## パスワード変更

マイページのログインパスワードが変更できます。

## お問い合わせ

お問い合わせはこちらからどうぞ。

## 障害・メンテナンス情報

ご利用サーバーの障害・メンテナンス情報が確認できます。

## サイトマップ

マイページの機能一覧が掲載されています。



※ 弊社では快適なサーバー環境・お客様からのご要望の実現のため、随時マイページはアップデートされています。最新情報は、弊社ホームページ・マイページをご確認ください。  
※ 一部画像と異なる場合がございます。

# Google Apps™ ※ アカウント作成手順

※ Google Apps™ for Business

## 1 Google Apps側アカウント作成

**設定完了メール記載のURLを押下し、  
管理者アカウントの作成**

利用規約に同意が必要となります。

※ 2つ以降、複数のメールアカウントを作成される場合、個別に行う方法とまとめて行う方法がございます。  
詳しくは、Google Apps 上のヘルプをご参照ください

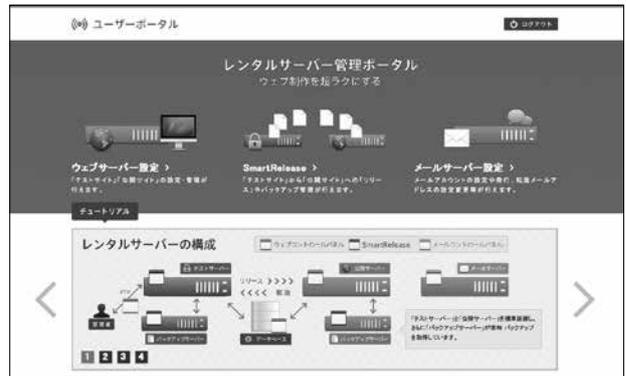


## 2 CPIサーバー側メールアカウント作成

### 1 ユーザーポータルへログイン

ユーザーポータルへログイン後、  
「メールサーバー設定」を押下します。

URLやID/Passwordは設定完了メール、  
もしくはお客様サーバー情報をご覧ください。



### 2 「メール」タブを押下



### 3 「メールアカウント管理 (管理者用)」を押下



# Google Apps アカウント作成手順

## 4 「メールアカウント新規登録」より、 任意のメールアカウントを登録

- ※ 「Google Apps と連携」へのチェックが必要です。
- ※ 1アカウントのみのご利用の場合は、変更ができませんのでご注意ください。



## 5 先ほどの管理アドレス、パスワードにて 「Google Appsの管理者認証」を実施

詳細なヘルプにつきましては、  
オンラインヘルプをご参照くださいませ。



## 6 Google Appsの利用を開始する



## 用語集 3

### 【DNS】

Domain Name System の略で、IP アドレスを対応するドメインに変換したり、逆にドメインを IP アドレスへ変換する機能のことをいい、この機能を提供するサーバーを DNS サーバーと呼びます。

### 【CGI】

Common Gateway Interface の略で、ブラウザからのリクエストを処理するサーバー上のアプリケーションとウェブサーバーとの間のインターフェースのことです。このインターフェースを使用したサーバー側のアプリケーションを CGI アプリケーションといい、アクセスカウンターや掲示板などに利用されています。

### 【アクセスログ】

ウェブサイトについて、どこから、どれだけ訪問があったのか等の情報を一般にアクセスログといいます。またその情報を解析したりグラフィカルに表示することを、一般にアクセスレポート、アクセス統計、アクセス解析などといいます。

# DNSの設定



このページでは

## DNS変更について

DNS変更作業は、該当ドメインでの運用サーバーを切り替える重要な作業となります。  
この作業を行わない限り、サーバー移転は完了しません。下記をご参照の上、お手続きください。

## DNS変更前にご確認ください。

DNS変更作業により変更した情報はすぐに切り替わるのではなく、徐々に反映されていきますので、一時的に(およそ1週間程度)DNSの情報(新旧2つのサーバー情報)が重複してしまいます。そのため、ウェブアクセスやメール配信などが、新旧2つのサーバーどちらにも振り分けられることとなりますので以下のような対策をします。

### ウェブについて

コンテンツの更新は、新旧2つのサーバー、同時に行ってください。  
CPIのサーバーはIPアドレスベースでアクセス可能です。  
お客様のIPアドレスは「お客様情報」(p.4)の「お客様サーバー情報」に記載されています。

### メールについて

メールの受信は新旧2つのサーバーどちらからも行えるよう、お使いのメールソフトを設定してください。  
現在運用中のサーバーの仕様によっては、併用できない場合もあります。その場合には、現在運用中のサーバーの事業者様にお問い合わせください。  
CPIのメールサーバーはCPIメールサーバー名を設定してください。  
CPIのメールサーバーは、お客様情報(p.4)記載のCPIメールサーバー名を設定してください。

上記の対策についてご不明な場合にはCPI「はじめて電話サポート(p.23)」までお問い合わせください。

## ドメイン管理について

DNS変更権限は、ドメインの管理権限に付与されています。  
したがって、DNSの変更は該当ドメインの管理事業者でないと行えません。  
CPIにてDNSの変更をご希望される場合は、必ず事前にドメイン移管が必要になります。(現在の管理事業者のままで、DNSの変更は可能です)

### Case 1 ドメインは他社の管理のまま、DNSを変更する

お客様自身で現在のドメイン管理事業者にDNS変更をご依頼いただく必要があります。  
CPI技術サポートからサーバー設定完了時にお送りしたメール「【重要 CPIより】サーバー設定が完了しました。」  
をご参照の上、CPIのDNS情報を現在のドメイン管理業者にお伝えください。



CPIのDNS情報を伝え、  
DNSの変更を依頼

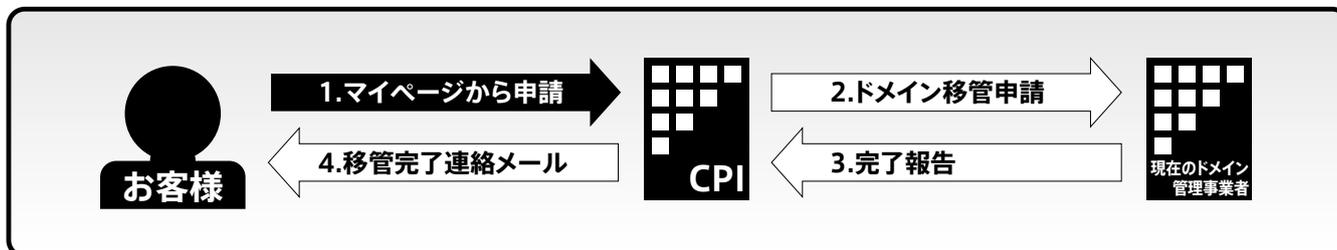


現在のドメイン管理事業者が作業  
必要な手続きや費用、日程は現事業者に  
お問い合わせください。

## DNSの設定

## Case 2 ドメインをCPIに移管し、移管完了後にDNSを変更する

## 1. CPIにドメインを移管する。



「マイページ (<https://mypage.cpi.ad.jp/>)」から申請してください。

移管希望ドメイン名でのサーバー契約用「マイページ」の[ご契約一覧]→[詳細]→[ドメイン移管・移転]→[申請]  
CPIにて「マイページ」からの申請を確認しましたら、管理担当者様へご連絡(メール)します。  
ドメインによって手続き方法、かかる時間等が異なりますので、あらかじめご了承ください。

※ドメイン移管は転入先(CPI)だけでは完了できません。必ず事前に現在の管理事業者へ必要になる手続きを確認してください。  
※ドメインの種類・管理団体によってはドメインの移管手続きに時間がかかる場合がございますのでサーバー移転をお急ぎの場合は、  
移管手続き前にお客様もしくはドメインの管理者にてDNSの変更をしてください。  
※ドメイン有効期限が1ヶ月以内の場合、申請受付ができかねますので、移管元業者で更新を完了させてからマイページよりご申請ください。

## 2. ドメインの移管完了後、「マイページ」→「ドメイン管理ツール」からDNSを変更する。

CPI管理下のドメインであれば、お客様自身で適時任意のDNS情報に変更することが可能です。

[マイページ]→[ドメイン管理ツール]からお手続きください。

移管を申し込んだ[マイページ]の[ご契約一覧]→ドメイン管理契約の[詳細]→  
[ドメイン管理ツール]→[ドメイン管理ツール]の[DNSサーバー名登録]



新しいDNS情報は既存のDNS情報に上書きして、プライマリ・セカンダリごと一つずつ入力してください。  
新しいDNS情報(CPIのDNS情報)は、CPI技術サポートからサーバー設定完了時にお送りしたメール  
「【重要 CPIより】サーバー設定が完了いたしました。」に記載されています。  
新しいDNS情報を入力し登録が完了すると、通常は2～3日程度でドメインでのアクセス可能となります。

※DNS変更前に、必ず18ページの「ウェブ」「メール」の運用準備を行ってください。  
※ドメイン管理団体の事情や、ドメインの仕様、お客様のウェブ閲覧履歴などにより、DNSの変更完了までに時間がかかる場合がございます。

## FAQ

**Q.1 コントロールパネルのユーザーID、パスワード(お客様サーバー情報)を忘れた!**

A.1 サーバー情報を再発行いたしますので、support@cpi.ad.jpまでご連絡ください。

**Q.2 マイページのパスワードを忘れた!**

A.2 マイページログインURL(<https://mypage.cpi.ad.jp>)より再発行お手続きフォームより確認することができます。

**Q.3 マイページのマイページID(及びパスワード)を忘れた!**

A.3 マイページ情報を再発行いたしますのでmypage@cpi.ad.jpまでご連絡ください。

**Q.4 請求書や管理先のメールアドレス(住所)を変更したい!**

A.4 契約時にご登録いただいた情報に変更がある場合は、「マイページ」から登録内容の変更を申請してください。  
「マイページ」のトップページ→[ご契約情報]→[内容を変更する]から変更いただけます。

**Q.5 メールの送信が出来ない!**

A.5 送信ポート番号が25番の場合、587番に変更してお試しください。  
設定の詳細はオンラインヘルプをご確認ください。

**Q.6 海外からメールの受信が出来ない!**

A.6 CPIのサーバーでは海外からのアクセスを制限している場合がございます。  
解除についてはご相談にてお承りしておりますので support@cpi.ad.jp まで御連絡ください。

**Q.7 FTPでアクセスできない!(もしくは動作が不安定である場合)**

A.7 以下を確認して下さい。  
●WEBコントロールパネルでFTPアカウントを設定したか  
●FTPクライアントソフトで接続の設定を「パッシブモード(PASVモード)」に切り替える  
●ドメイン名でなくIPアドレスで設定する  
以上を確認しても解決しない場合は、サーバーもしくはネットワーク障害の可能性があります。support@cpi.ad.jpまでご連絡ください。

**Q.8 (ドメインで)ホームページが表示されない!**

A.8 以下を確認して下さい。  
●IPアドレスでアクセスする  
●他のHPは表示されるか  
●DNSの変更申請をしたか  
●ドメインの維持期限が過ぎていないか  
以上を確認しても解決しない場合は、サーバーもしくはネットワーク障害の可能性があります。support@cpi.ad.jpまでご連絡ください。

**Q.9 自作CGIを利用したい!**

A.9 お客様が作成されたCGIプログラムのご利用はできますが、動作等や技術的なご質問はサポート対象外となります。  
プログラムの動作によっては(サーバーに負荷を与えるような場合)、弊社よりご連絡いたします。

**Q.10 CPIのサーバーを利用するのにプロバイダはどこでもいいの?**

A.10 プロバイダの制限はございません。どのプロバイダをご利用いただいても問題ございません。  
ただし海外からのアクセスは一部の地域によって制限があります。詳しくはsupport@cpi.ad.jpまでお尋ねください。

**Q.11 メールアドレス(アカウント)のパスワードを忘れた!**

A.11 メールアドレス(アカウント)のパスワードを忘れてしまった場合には、「メールコントロールパネル>メール>メールアカウント管理(管理者用)」にございます  
「メールアカウント一括登録/出力」内の「出力」ボタンを押す事でCSV形式にて現在設定しておりますアカウントに対するパスワードが表示されます。

**Q.12 メールアドレス(アカウント)のパスワードを変更したい!**

A.12 メールアドレス(アカウント)のパスワードを変更したい場合には、  
「メールコントロールパネル>メール>メールアカウント管理(管理者用)」にてパスワードを再設定してください。

**Q.13 SSH、Telnetは使えますか？**

A.13 SSHは利用可能です。Telnetは利用できません。

**Q.14 メールに何メガまでファイルを添付できますか？**

A.14 最大100MBまでのファイルが添付可能です。

**Q.15 ウェブサーバーのソフトは何を使用していますか？**

A.15 Apacheを使用しています。

**Q.16 APOPには対応していますか？**

A.16 対応しています。APOPは、メールの送受信の際にパスワードを暗号化してPOPサーバと通信します。  
なお、APOPを利用する場合は、APOP対応のメールソフトが必要になります。

**Q.17 FTP接続はどのように行ったらいいですか？**

A.17 FTP接続用のクライアントソフトをお客様にてご用意いただくか、  
「WEBコントロールパネル > FTP/ファイル管理」にございます「セキュアファイルマネージャー」をご利用ください。

**Q.18 サーバー上に蓄積されているメールの保存期限はありますか？**

A.18 保存期間は特にもうけておりません。自動的にメールが削除されることはありません。

**Q.19 PHPはモジュール版で動作しますか？**

A.19 弊社指定の.htaccessを設置すれば、そのまま動作いたします。また動作するPHPのバージョンも、.htaccessで指定でき、大変便利です。  
詳しくは「オンラインヘルプ」の「PHPについて」をご覧ください。

**Q.20 コントロールパネルに表示されているディスク使用状況が更新されません。**

A.20 ディスク使用状況は一日一回の更新となっておりますのでリアルタイムでの更新ではございません。

**Q.21 サーバーのアプリケーションのバージョンはどうなってますか？**

A.21 最新の情報はコントロールパネルに表示されています。コントロールパネルにログイン後、「お客様情報 > プログラムのパスとサーバーの情報」からご確認ください。

**Q.22 お客様からメール等でもらう情報が第三者に見られないか心配です。**

A.22 SSLサーバー証明書をご利用いただく事でブラウザとサーバー間のデータ通信を暗号化致しますので第三者にて盗み見される事はありません。  
お申し込みはマイページよりお承りしております(有償)。

**Q.23 コモンネームってなんですか？**

A.23 コモンネームとは「ドメイン名」または「www.ドメイン名」のどちらかになります。こちらはお客様にてSSLサーバー証明書をご申請いただく際に決めていただきます。

**Q.24 マルチドメインのサーバーへFTP接続できません。**

A.24 ftp.ドメイン名、またはIPアドレスを指定してご接続ください。

# サービスご利用環境

## サービスのご利用にあたって

CPIのレンタルサーバーサービスをご利用いただくには下記の環境が必要となります。

### インターネット接続環境

CPIでは、インターネット接続環境は提供していません。お客様が現在利用されている回線をそのままお使いください。「ADSL」「ダイヤルアップ接続」「ISDN」など、どのような回線でもご利用いただけます。

### ブラウザ

ホームページを閲覧する際に、ブラウザソフトが必要になります。

FTP、メール等の各種設定作業もブラウザ上で行います。

[例]: Internet Explorer, Safari, Firefoxなど

[推奨ソフト]Windows: Internet Explorer6.0 Macintosh: Safari, Firefox



### FTPソフト

ホームページのデータなど、ファイルをサーバーへ転送する際に、FTPソフトが必要になります。

ホームページ作成ソフト付属の転送機能にも対応しています。

[例]: FFFTP, NextFTP, Fetchなど



### メールソフト

電子メールの送受信を行う際に、メールソフトが必要になります。

[例]: OutlookExpress, Becky! Internet Mail, Thunderbirdなど



### その他、ホームページ作成ソフトなど

ホームページの作成はお客様に行っていただくことになります。ホームページを作成される際には、お客様のご都合にあわせて市販のホームページ作成ソフトなどをご利用ください。

※CPIでは、メールソフト、ブラウザやホームページ作成ソフトなどの操作方法についてのサポートは行っていません。操作方法については、ソフト付属のマニュアルや市販の書籍等をご参照いただくか、ソフト開発・販売元にお問い合わせください。



## お問い合わせ先/会社概要

## お問い合わせ先

## ●フリーダイヤル



0120-577-399

受付時間:  
平日(10:00~18:00)

音声による自動アナウンスを導入しております。アナウンスの内容は下記の通りです。アナウンスに従いボタンを押してください。

- |                                   |                                  |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| <b>1</b> 新規サーバーレンタルに関するお問い合わせ     | <b>4</b> ドメインの登録、移転、更新に関するお問い合わせ |
| <b>2</b> CPIビジネスパートナー制度に関するお問い合わせ | <b>5</b> お支払いに関するお問い合わせ          |
| <b>3</b> はじめて電話サポートおよび技術的なお問い合わせ  | <b>9</b> その他のお問い合わせ              |

※ダイヤル式電話をご利用のお客様は、上記自動アナウンスの番号選択ができません。アナウンス終了までお待ちください、自動的に接続されます。

## ●まかせてメールサポート

営業時間: 平日10:00~18:00  
 受付方法: メール、お問い合わせフォーム  
 (コントロールパネル・マイページ弊社・ウェブサイト)  
 営業時間内サポート: support@cp.ad.jp  
 サーバー障害時: emergency@cp.ad.jp(受付:24時間)

※営業時間内にいただきましたメールはその日のうちにご返信いたします。  
 ※emergency@cp.ad.jpはサーバー障害の専用メールアドレスです。  
 サーバー障害以外のご質問にはお答えできませんのでご了承ください。

## ●その他のお問い合わせについて

お支払い更新について: accounting@cp.ad.jp  
 プラン変更について: accounting@cp.ad.jp  
 ドメインについて: domain@cp.ad.jp

## 会社概要

商号	株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ
英文社名	KDDI Web Communications Inc.
設立	1987年2月(ホスティング事業創業 1997年8月)
資本金	6500万円
代表取締役社長	山田浩喜
取引銀行	三菱東京UFJ銀行 横浜西口支店・東京営業部
所在地	〒102-0083 東京都千代田区麹町3-6 住友不動産麹町ビル3号館
代表電話番号	03-3238-5780
URL	http://www.kddi-webcommunications.co.jp/
事業内容	ホスティングサービス(レンタルサーバーサービス) ドメイン取得サービス
ブランド	ホスティングサービス「CPI」 http://www.cpi.ad.jp/
事業種別	電気通信事業者(A-09-2616)
加盟団体	JPNIC正会員、JPRS指定事業者

お問い合わせ

✉ [support@cp.ad.jp](mailto:support@cp.ad.jp)



株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ

〒102-0083 東京都千代田区麹町3-6 住友不動産麹町ビル3号館  
Tel:03-3238-5780 (代表) Fax:03-3238-5781  
<http://www.kddi-webcommunications.co.jp/>